

水道事業会計

平成28年度下半期 大竹市水道事業会計損益計算書

(平成28年10月1日から平成29年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	216,027,750		
(2) その他営業収益	11,543,678	227,571,428	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	107,355,539		
(2) 給配水費	43,258,254		
(3) 業務費	18,521,780		
(4) 総係費	25,182,350		
(5) 減価償却費	144,411,262		
(6) 資産減耗費	4,233,410	342,962,595	
営業損失(△)			△ 115,391,167
3 営業外収益			
(1) 受取利息	79,712		
(2) 他会計補助金	2,333,191		
(3) 負担金	23,839,881		
(4) 長期前受金戻入	31,400,754		
(5) 資本費繰入収益	621,000		
(6) 雑収益	1,112,993	59,387,531	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	8,568,412		
(2) 雑支出	0	8,568,412	50,819,119
経常損失(△)			△ 64,572,048
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	3,607,677		
(2) 退職給付引当金戻入額	2,190,000	5,797,677	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	3,618		
(3) その他特別損失	0	3,618	5,794,059
当期純損失(△)			△ 58,777,989
前期繰越利益剰余金			714,571,879
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末未処分利益剰余金			655,793,890

平成28年度大竹市水道事業会計貸借対照表

(平成29年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		203,423,489		
ロ 建 物	333,648,578			
減 価 償 却 累 計 額	△ 110,018,488	223,630,090		
ハ 構 築 物	5,645,521,913			
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,014,816,400	2,630,705,513		
ニ 機 械 及 び 装 置	1,082,891,007			
減 価 償 却 累 計 額	△ 827,747,934	255,143,073		
ホ 車 両 運 搬 具	1,570,669			
減 価 償 却 累 計 額	△ 1,482,621	88,048		
ヘ 工 具, 器 具 及 び 備 品	7,377,140			
減 価 償 却 累 計 額	△ 6,765,801	611,339		
ト リ ー ス 資 産	3,329,264			
減 価 償 却 累 計 額	△ 2,247,252	1,082,012		
チ 建 設 仮 勘 定		61,879,178		
有 形 固 定 資 産 合 計			3,376,562,742	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 施 設 利 用 権		8,641,247		
無 形 固 定 資 産 合 計			8,641,247	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				
イ 長 期 貸 付 金		663,855,000		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			663,855,000	
固 定 資 産 合 計				4,049,058,989
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			1,342,581,413	
(2) 未 収 金		29,172,649		
貸 倒 引 当 金		△ 3,499,660	25,672,989	
(3) 貯 蔵 品			3,409,898	
(4) そ の 他 流 動 資 産			400,810	
流 動 資 産 合 計				1,372,065,110
資 産 合 計				5,421,124,099

負債の部

3	固定負債	円	円	円	円
(1)	企業債				
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	645,751,182			
	企業債合計		645,751,182		
(2)	引当金				
イ	修繕引当金	6,790,000			
ロ	退職給付引当金	59,291,000			
	引当金合計		66,081,000		
	固定負債合計				711,832,182
4	流動負債				
(1)	企業債				
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	44,684,918			
	企業債合計		44,684,918		
(2)	リース債務			875,880	
(3)	引当金				
イ	賞与引当金	5,243,211			
ロ	法定福利費引当金	977,413			
	引当金合計		6,220,624		
(4)	未払金			70,126,182	
(5)	その他流動負債			89,634,106	
	流動負債合計				211,541,710
5	繰延収益				
	長期前受金		1,549,789,090		
	収益化累計額		△ 774,385,848		
	繰延収益合計				775,403,242
	負債合計				1,698,777,134

資 本 の 部

6	資 本 金	円	円	円	円
(1)	自 己 資 本 金				
	イ 固 有 資 本 金		34,905,000		
	ロ 組 入 資 本 金		<u>1,038,455,211</u>		
	自 己 資 本 金 合 計			<u>1,073,360,211</u>	
	資 本 金 合 計				<u>1,073,360,211</u>
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
	イ 受 贈 財 産 評 価 額		151,787,510		
	ロ 工 事 負 担 金		1,226,411,431		
	ハ 他 会 計 負 担 金		199,424,065		
	ニ 補 助 金		<u>73,569,858</u>		
	資 本 剰 余 金 合 計			1,651,192,864	
(2)	利 益 剰 余 金				
	イ 減 債 積 立 金		71,000,000		
	ロ 建 設 改 良 積 立 金		271,000,000		
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u>655,793,890</u>		
	利 益 剰 余 金 合 計			<u>997,793,890</u>	
	剰 余 金 合 計				<u>2,648,986,754</u>
	資 本 合 計				<u>3,722,346,965</u>
	負 債 資 本 合 計				<u>5,421,124,099</u>

平成28年度下半期 注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

定額法

- ・ 主な耐用年数

建物 38 ～ 65 年

構築物 10 ～ 60 年

機械及び装置 5 ～ 40 年

車両運搬具 2 ～ 5 年

工具, 器具及び備品 3 ～ 20 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)

定額法

- ・ 耐用年数

施設利用権 15 ～ 20 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により, 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため, 当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(63,280,000円)から, 広島県市町総合事務組合における積立金相当額(3,989,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため, 当年度末における支給見込額に基づき, 当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため, 貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては, 引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は58,603,699円である。

III リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内 4,300,960 円

計 4,300,960 円

IV その他の注記

みなし償却制度の廃止に伴う移行処理について

平成26年3月31日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額のうち、該当資産との対応関係の把握が不可能であったものについては、現存する資産(補助金等が充当されていないことが明らかな資産を除く)を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成28年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金5,478,622円、法定福利費引当金1,012,556円を取り崩した。

貸倒引当金の取崩し

平成28年度において、不納欠損処理のため、152,942円を取り崩した。

平成28年度下半期 大竹市水道事業報告書

1. 概況

(1) 総括事項

本市の水道事業は、給水人口の減少や節水機器の普及及び節水意識の定着等による使用水量の減少に伴って、料金収入が年々減少傾向にあり、経営的には非常に厳しい状況となっています。

今年度においては、給水戸数の微増や経常経費の削減の推進により、黒字とはなりましたが、営業収支では依然として営業損失を計上しており、よりいっそうの経費の削減等による経営の健全化が求められます。

水道事業の財政運営は、今後も一段と厳しいものになっていくものと想定されますが、将来の水道事業の目標や実現するための具体的な施策を示した「大竹市水道ビジョン」に基づき、施設の更新、耐震化を計画的・効率的に推し進め、水道事業のあるべき姿である「いつでも安全で安定した水の供給」の実現に向けてさらに取り組んでいきます。

① 営業

平成28年度下半期の有収水量は、1,657,141^m（1日平均9,006^m）で、平成28年度上半期と比較して11,385^m（0.7%）の増加となりました。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

本年度下半期に実施した主な工事は、以下のとおりです。

・西栄三丁目・南栄三丁目地内配水管改良工事(2工区)	20,881,800円
・防鹿水源地運転監視データログ増設工事	10,800,000円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成28年度下半期における収支の状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	292,756,636円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	351,534,625円
	差引損失額	58,777,989円
資本的収支	収入総額	38,597,337円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	100,912,398円
	差引不足額	62,315,061円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第 9号	平成29年度大竹市水道事業会計予算	H29. 3. 24

② 条例に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第24号	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	H29. 3. 9

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
359, 313円	46歳5ヶ月	20年6ヶ月	10名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部改正により給料表を改定し、平成28年4月1日から施行しました。

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

※平成28年度通期

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
(原水浄水設備改良事業)		円	年月日	
防鹿水源地運転監視 データログ増設工事	運転監視データログ増設(1基)一式	10,800,000	H28. 7. 22 H28. 12. 28	
防鹿水源地取水ポンプ 棟・送水ポンプ棟LED 照明更新工事	取水ポンプ棟及び送水ポンプ棟照明設備 更新一式 LED照明設置一式 既設設備撤去一式	538,920	H29. 2. 10 H29. 3. 31	
防鹿水源地4号緩速 ろ過池水位計更新工事	4号緩速ろ過池水位計取替(投入れ式→カ イトハルス式) 3本 ケーブル取替一式	1,285,200	H29. 2. 17 H29. 3. 31	
小 計		12,624,120		
(配水設備拡張事業)		円	年月日	
岩国市・大竹市連絡管 布設工事	配水管布設工(大竹市連結部) ホリエレン管(HPPEφ150) L=6.88m ソトシール仕切弁φ150 1基	1,091,880	H28. 11. 8 H28. 12. 22	
岩国市・大竹市連絡管 布設工事(その2)	配水管布設工(大竹市連結部) ホリエレン管(HPPEφ150) L=6.37m	384,480	H29. 2. 3 H29. 2. 28	
小 計		1,476,360		
(配水設備改良事業)		円	年月日	
西栄三丁目地内 配水管改良工事	配水管布設工 ホリエレン管(HPPEφ75) L=139.4m ホリエレン管(HPPEφ50) L=8.2m 既設管撤去工 硬質塩化ビニル管(VPφ50) L=150.00m 舗装復旧工一式	8,178,840	H28. 9. 20 H29. 2. 28	
玖波四丁目地内 配水管改良工事	排水管布設工一式 既設管撤去工 鋳鉄管(MCIPφ150) L=106.0m	4,932,360	H28. 10. 20 H29. 2. 28	
西栄三丁目・南栄三丁 目地内配水管改良工事 (2工区)	配水管布設工 ホリエレン管(HPPEφ150) L=152.3m (HPPEφ75) L=6.1m (HPPEφ50) L=11.9m 鋳鉄管(DCIPφ150) L=4.7m 既設管撤去工 鋳鉄管(CIPφ200) L=65.6m (CIPφ150) L=85.2m 硬質塩化ビニル管(VPφ75) L=6.5m (VPφ50) L=12.0m 舗装復旧工一式	20,881,800	H28. 11. 18 H29. 3. 17	
油見三丁目地内(アルク横) 配水管改良工事	配水管布設工 ホリエレン管(HPPEφ50) L=53.7m モルタル充填工 既設鋳鉄管(CIPφ200) L=48.8m 舗装復旧工一式	5,146,200	H28. 3. 25 H28. 6. 17	平成27年度 繰越事業
小森谷川上下水道管移 設工事 (水道事業会計分)		3,373,306	H29. 1. 5 H29. 5. 31	平成29年度へ繰 越(総工事費は 前払分及び出来 高払分)
小 計		42,512,506		
(庁舎改修事業)		円	年月日	
上下水道局庁舎 空調設備更新工事	庁舎事務室・会議室等への空調設備工事 空調設備新設工事一式 既設機器撤去工事一式 ドライクーラー仮設工事一式	18,334,080	H28. 4. 26 H28. 7. 29	
小 計		18,334,080		
合 計		74,947,066		

(2) 保存工事の概況

※平成28年度通期

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
原 水 及 び 浄 水 設 備	防鹿水源地上水1号 送水ポンプ用電動機修繕 外12件	円 8,991,000	円 0	円 8,991,000	
給 配 水 設 備	阿多田2号加圧ポンプ 修繕外48件	17,610,446	0	17,610,446	
量 水 器 設 備	量水器取替工事 (委託)	4,974,432	0	4,974,432	
合 計		31,575,878	0	31,575,878	

3. 業 務

(1) 業務量

① 年度末給水戸数及び給水人口

年度別	平成29年3月31日		平成28年9月30日		比 較			
種 別	給水戸数	給水人口	給水戸数	給水人口	給水戸数		給水人口	
					増 減	比 率	増 減	比 率
	戸	人	戸	人	戸	%	人	%
上水道	12,467	27,018	12,380	27,019	87	100.7	△ 1	100.0

② 配水量及び有収水量

種 別	年度別	平成28年度下半期	平成28年度上半期	比 較	
				増 減	比 率
		m ³	m ³	m ³	%
配水量	水源地	1,740,820	1,756,780	△ 15,960	99.1
	県用水	382,682	379,067	3,615	101.0
	合 計	2,123,502	2,135,847	△ 12,345	99.4
1日平均配水量		11,541	11,735	△ 194	98.3
1日最大配水量		H29.1.17 12,930	H28.2.2 12,989	△ 59	99.5
有収水量		1,657,141	1,645,756	11,385	100.7
1日平均有収水量		9,006	9,043	△ 37	99.6
有 収 率		78.0%	77.1%	0.9%	101.3

※上水道は、2ヶ月後に料金が賦課されるので、配水量は2月から1月までが年度期間。

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

① 工事請負契約

※平成28年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H28. 7. 22	円 10,800,000	防鹿水源地運転監視データログ増設工事	(株)明電エンジニアリング中国支店
H28. 11. 18 H29. 3. 6	22,032,000 △1,150,200 (20,881,800)	西栄三丁目・南栄三丁目地内配水管改良工事 (2工区)	(有)プロ・コーポレーション
H28. 4. 26 H28. 7. 15	16,524,000 1,810,080 (18,334,080)	上下水道局庁舎空調設備更新工事	奥田設備(株)

二段書きは上段が当初契約，下段が変更契約，（）内は合計額

② 業務委託契約

※平成28年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H27. 3. 18 H28. 3. 31 H29. 3. 31	円 511,920,000 △194,922 △3,237,890 (508,487,188) 74,233,266	大竹市防鹿水源地等運転管理業務 (工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H27. 4. 1～H32. 3. 31 上記のうち平成28年度水道事業対象額	(株)ジェイ・チーム西部支店

多段書きは第一段が当初契約，第二段以降が変更契約，（）内は合計額

③ その他の契約

※平成28年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H25. 1. 18 H26. 4. 1	円 41,376,300 460,800 (41,837,100) 5,430,360	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業会計システム等一式に係る賃貸借契約 (工業用水道事業・公共下水道事業との共同契約額) 契約期間：H25. 1. 18～H30. 3. 31 上記のうち平成28年度水道事業対象額	(株)日立システムズ中国支社 日立キャピタル(株)

二段書きは上段が当初契約，下段が変更契約，（）内は合計額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債の概況

※平成28年度通期

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
水道事業	財 務 省	円 230,148,116	円 0	円 24,373,506	円 205,774,610
	地方公共団体 金融機構	476,835,419	27,000,000	19,173,929	484,661,490
	合 計	706,983,535	27,000,000	43,547,435	690,436,100

② 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

※平成28年度通期

受贈年月日	種類		譲渡者名	受贈財産評価額
H28. 8. 8	配水管	本町一丁目12番地先 HPPE φ50 L=36.60m ワフシール仕切弁 φ50 1基 (BOX含む) ドレン管 1箇所	日栄興業(株)	円 1,300,000
H28. 8. 8	配水管	立戸一丁目地内 HPPE φ50 L=86.00m 仕切弁 1基 ドレン管 1箇所	エーブルホーム(有)	1,315,000
合 計				2,615,000